

令和4年9月15日

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341



スポGOMI大会 in 鮎貝

羽前成田駅、蚕桑駅と同日に開催しました



鮎貝駅を会場に8月21日(日)「スポGOMI大会 in 鮎貝」を白鷹町美しい郷づくり推進会議の皆さんにご協力いただき開催致しました。長井線が開通して100年となる羽前成田駅、蚕桑駅、鮎貝駅での同日開催に急遽参加する事になったため周知出来ませんでした。4チーム18名の方に参加していただきました。

当日は早朝6時に集合していただき、競技時間45分間で拾い集められたごみの量は、燃えるゴミ8.4kg、燃えないゴミ9.4kgになりました。いつもは車で走っている道も歩いてみるとゴミが落ちている事に気がつきます。みんなでゴミの落ちていないきれいな町にしましょう。早朝より参加していただいたみなさんありがとうございました。

赤十字の基本や災害への備えを研修

白鷹町わかあゆ会赤十字奉仕団（山口美智子委員長・団員15名）の研修会が8月7日にハーモニープラザで行われました。

昨年度までの「一日赤十字デー」では、心肺蘇生法や応急手当などの訓練を行ってきましたが、今年は原点を再認識するための座学を実施。日本赤十字社の設立や組織の現状、赤十字の基本原則などについて、日本赤十字社山形県支部の三浦さんから説明していただきました。

また、近年ひんぱんに起こる豪雨災害等に備えるために、普段から心掛けておくことの大事なポイントなども教えていただき、団員としての認識と心構えなどを改めて確認しました。



スマホ・パソコン

個別相談会を開催

まなび部会（大村亨夫部会長）では、「スマホ・パソコン個別相談会」を9月1日に開催致しました。

昨年度のスマホ教室は一回に10名の方を対象に開催しましたが、個人ごとスマホの機種が違う事やお聞きしたい内容も様々だったため、今回はマンツーマンで指導していただきました。

参加された方はメモを取ったりしながら熱心に受講され「とても為になった、また開催して欲しい」と皆さん満足されたようでした。

次回は11月頃に開催する予定です。



鮎貝の歴史を知る

ウォーキングを開催します

まなび部会では、「鮎貝の歴史を知るウォーキング」を開催いたします。

コースの途中で、歴史について学びながら、ウォーキングを楽しみましょう。

お友達お誘い合わせのうえ、子どもさんと一緒に参加も大歓迎ですので、ぜひご参加ください。

◇日時 10月2日（日）午前10時

◇集合 ハーモニープラザ

◇コース（予定）

・ハーモニープラザ 開会行事

・赤坂薬師桜・和田東潮句碑

・薬師桜と俳句の解説

・赤坂かつてあったあやめ公園跡

・当時の様子を探る

・箕和田さくら広場（休憩）

・箕和田潭龍和尚碑

・伝説と川祭りについて

・ハーモニープラザ 閉会行事

◇申込み 9月26日までハーモニープラザ

にお願ひします。

◇その他 歩きやすい服装で

お願ひします。



町誕生68周年記念地区対抗駅伝競走大会は 10月9日(日) 周回コースで開催予定です

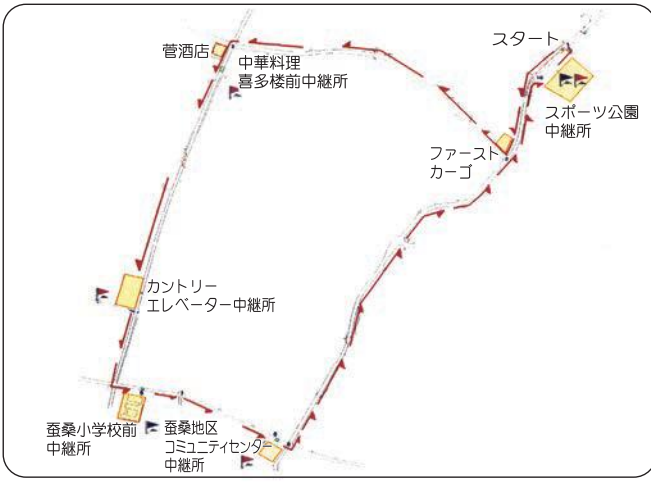
4年ぶりの開催となる今年の大会は、これまでの町内全地区を回るコースから、スポーツ公園駐車場を起点として、喜多楼前く蚕桑小学校前く蚕桑コミセン前くスポーツ公園までのコースを4周回の設定となります。

また、練習会や大会会場では町が策定した感染予防対策マニュアルに基づき行われますのでご理解とご協力をお願い致します。

鮎貝チームの練習会は、9月16日から毎週火曜日と金曜日に行われますので、候補選手としてお願いされた方、保護者の方のご協力をお願い致します。

尚、感染状況によっては中止される場合もございますのでご承知置きください。

【コース内容】



区間	走者	距離	コース
1	小学生	1.4	スポーツ公園～喜多楼
2	小学生女子	1.6	喜多楼～蚕桑コミセン
3	フリー女子	1.7	蚕桑コミセン～スポーツ公園
4	フリー	2.6	スポーツ公園～蚕桑小学校
5	一般	2.1	蚕桑小学校～スポーツ公園
6	中学生	2.2	スポーツ公園～カントリーエレベーター
7	小学生	0.8	カントリーエレベーター～蚕桑コミセン
8	壮年	1.7	蚕桑コミセン～スポーツ公園
9	フリー	2.6	スポーツ公園～蚕桑小学校
10	一般	2.1	蚕桑小学校～スポーツ公園
	計	18.8km	

“大粒ブドウ”や“早生リンゴ”の美味しい季節を迎えました

今月下旬からは
シャインマスカットも

大粒系のブドウを栽培している梅津果樹園（桜館）では、今月8日から収穫が始まりました。

今年は、長雨の影響やハクビシンによる被害も一部あるものの、全体的にはまずまずの作柄とのこと。スチューベンが終わる10月中旬まで収穫作業は続きます。

シナノスイートは
今月下旬頃から収穫

リンゴを中心に、いろいろなくだものを栽培している果樹園ベアーズ（高岡）では、つがるや千秋などの早生リンゴの収穫に大忙し。これから収穫時期を迎えるシナノスイートなどの葉摘み作業も行われていました。いろいろな“秋の味覚”を楽しんでください。



一房ずついいねいにピオーネを収穫する梅津駿さん



先代の思いを受け継いで頑張っている果樹園ベアーズ代表の熊坂嘉門さん

最近の明るい話題は何かと問われれば、夏の高校野球甲子園大会で、仙台育英高が全国制覇を果たしたことを挙げたいと思います。お隣宮城県の話題なのに、我が事のように嬉しい出来事でした。それは、東北勢が甲子園大会で頂点に立つのは、春の選抜大会を含めて史上初のこと、春夏十三度目の決勝挑戦での悲願達成だったからです。「深紅の大優勝旗が白河の関を越えた」と、連日メディアが沸き立ちました。

その中で、私が特に注目したのは、監督を務めた、須江(すえ)航(わたる)氏の指導についてです。新聞やニュース等で見聞きした中から、私自身心に留めておきたいことを、以下に記していきます。

須江航監督は、仙台育英高のOBですが、選手時代は試合にほとんど出られなかったそうです。当時の思いを、「何をどう頑張れば試合に出られるのか見えなかった」と振り返り、その苦い経験をチームづくりに活かしていきます。「選手を目標に向かつて走れるようにしてあげること」「全ての選手に、成長と出場機会を提供し、純粋な競争があること」を信条とし、指導を積み上げてきました。

須江監督に対する選手の評は、数字にうるさい監督、というもので、打率、打点等よく目にする成績だけでなく、長打率や出塁率等一人一人のデータ分析を徹底的に行い、たとえ選考から漏れた選手にも数字を示しながら、モチベーションを高める指導を心がけてきたということです。その結果として、今大会では、ベンチ入りした選手十八名全員を起用しながら一戦一戦勝ち上がり、ついには栄冠をつかみ取ることができました。そのような戦い方を、メディアは「総合力」という言葉で高く評価していました。

我々大人が、子供たちと接する際のヒントを、仙台育英高の戦いから得ることができました。



～駐在所からのお知らせ～

秋の交通安全県民運動が始まります

実施期間 9月21日(水)から9月30日(金)まで
※最終日は交通死亡事故ゼロを目指す日です。

運動の重点

- 1 子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- 2 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等防止及び飲酒事故の撲滅
- 3 自転車の交通ルールへの遵守

9月の日没は18時から17時30分と日没が早くなっていきます。

交通事故防止のポイント

- ◆ドライバー：早めのライト点灯とハイビームの活用
- ◆歩行者：明るい服装と夜光反射材の着用



以上、よろしくお願ひ致します。

白鷹西駐在所 後藤 巡査部長

☎ 85-2029

館内の大規模改修工事が
全て終了しました

冷暖房の空調機器の更新、照明のLED化、多機能トイレの新設などの改修工事を行っていただきましたが、この程全て終了致しました。

これまでいろいろご不便等をお掛けしましたが、より快適にご利用いただけますのでぜひご活用ください。

